

第7回立憲主義と憲法9条をまもる新潟県民の集い in 新発田

「いかそう憲法！ まもろう9条！」

日時

9月11日(日)
13:30~15:45 開場12:45

*オープニングは敬和学園大学チアリーダー部によるパフォーマンス。
集会後にパレード(自由参加)あり。

会場

新発田市民文化会館ホール
(新発田市中央町4丁目11-7)

入場料

500円

講師

中野 晃一さん
(上智大学教授)

講演

非立憲的改憲は許さない
~参院選の成果と限界を踏まえて~



主催 立憲主義と憲法9条をまもる新潟県民の会
第7回立憲主義と憲法9条をまもる新潟県民の集い新発田実行委員会

連絡先 安保法制の廃止をめざす新発田市民の会 (小竹 敏夫) TEL 0254-24-4185
憲法をまもる新発田共同センター (長谷川 重雄) TEL 0254-27-1564
新発田地区平和運動センター (田村 一哉) TEL 0254-22-4483

チケットは民商事務所にあります

市産業政策課と懇談

新潟市中小企業振興条例の制定を受け、市との懇談が始まりました。八月八日市の田辺産業振興課長が民商を訪れました。新潟民商・西蒲民商から六名が参加しました。

地域を一緒に盛り上げようとの

機運が強まっている！

民商より売り上げ、仕事の激減となっている業者が増えていること、そのなかで自分だけの利益でなく、地域や仲間との共同を図る動きがあることを指摘しました。また行政への要求では、消費税・国保・税金の負担解消がダントツに多いこと、対策として建設業やサービス業で従業員の外注化が広がっていることを指摘しました。

市産業政策策定については、関係機関が集まった「振興会議」の開催を求めました。

市施策は「強いもの勝ち」の支援に重点か

市が中小企業支援施策を委託しているIPS財団の活用を強調しました。「成功例から発展す

日程

- ・ 八月二日 三役会議
- ・ 八月三日 商工フェア出演者会議
- ・ 八月四日 外注化対策学習交流会
- ・ 八月五日 商工フェア出店担当者会議
- ・ 八月二六日 財政部会
- ・ 八月二九日 常任理事会

市の経営支援の相談わずか二百人

IPS財団への相談は述べ千六百人ですが平均回数八回で頭数は二〇〇名ほどです。地域の商店街、中小業者の振興全体を視野に入れているとは言い難い状態です。

高すぎる国保・社会保険料・消費税が営業の障害になっていることに、うちの担当でない、ですまない

国で制定された中小企業基本法では、高すぎる社会保険料対策”を求めています。市は“うちの課で直接どうこう出来ない”としましたが、関係機関で世論喚起をおこなう責務はあります。

「五六条廃止」目指す新潟県議会請願運動

婦人部

「五六条廃止」を目指し、請願を九月議会へ提出予定。それに向け、すべての県議会議員に申入れをしよう！「五六条の問題点」を深く理解してもらい、賛同が得られたら紹介議員をお願いしよう！

八月八日（月）和合・坂爪班（南区・西区）、渡辺・藤井班（中央区・東区・江南区）に分かれ、汗だくになりながら八名の議員を突撃訪問しました。本人不在、外出間際で会うことはできませんでしたが、上杉議員（民進党）からはすぐに返答が。「懇談は会派として対応する旨指示されているので、個別の対応はできない。」

懇談↓賛同↓紹介議員への道のりは険しいですが、婦人部パワーで今後も運動していきます。



全国業者青年交流会のご案内

二年に一度の全国業者青年交流会の開催が一ヶ月後と迫りました。開催要綱は左記の通りです。多くの参加をお待ちしております。

- ◆ 日程 九月一八日（日）午後一時半～
九月一九日（月・祝）午後二時～
- ◆ 会場 ヤマハリゾートつま恋（静岡県）
- ◆ 交通 新潟駅を午前五時四〇分 出発
昼食・休憩を随時はさみ、午後一時到着
- ◆ 参加費 大人二万円、小人一万円
- ◆ 対象 会員・会外問わず、青年事業主や業者二世をはじめ「民商運動」や「業者とし生きること」に関心を持つ全ての『青年』
- ◆ 申込 民商事務局 025-243-0141

第14回全国業者青年交流会 in 静岡

俺がゴキ、会いに行け!

9/18・19
2016 sun mon
静岡県掛川市ヤマハリゾートつま恋

人生や面影を変える社会世がそこにある

主催：全国業者青年交流会 〒171-8576 東京都豊島区西目黒2-36-13
【事務局TEL:03-3987-4891 FAX:03-3988-0020】
イラスト:BOH-BOエッセイ デザイン:ico,adsolution・Facebook制作:株式会社ATF http://776.me/20162016

高すぎる社会保険料・消費税対策、経費削減
広がる従業員の外注化対策交流会

8月24日（水）午後7時
新潟民商会館

■社会保険強制加入の動き、消費税対策による外注化の動き
■実情・問題点・対策の交流を行います

★年金機構の強制的な加入、保険料の強引な徴収の対処は？
★外注化で消費税の計算は？消費税を滞納したらどうしたら？

新潟民主商工会

新潟市中央区沼津西 3-10-14

TEL 243-0141 fax 245-5922

社会保険対策、消費税対策などから選定業やサービス業など、広範な業種で従業員の外注化が広がっています。このような動きのなかで営業とくらしを守るために、いような対策が広がっています。実情や問題点、悩みを出し合って交流します。

- 従業員を外注にしたが、離れていかなかったら心配
- 外注になったが、これからどんな対策が必要か
- 社会保険に加入しない仕事があるが、保険料を払っているだろうか。

■外注化した従業員の労災の加入はどうしたらいいか
■外注化した従業員の税金対策の面倒はどうやってみてもらいたいのか

2016商工フェア

8月25日（月）

★商工フェアのチラシに広告をのせませんか？

チラシ広告 1コマ2千円（名刺サイズ）募集中！

★会場設営のお手伝いしてくれる方 募集中！

★抽選券付チケット 1枚500円 販売中！